

## 地球温暖化対策と自転車利用環境等に関するアンケート

### 実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
地球温暖化対策課	2019年06月07日から 2019年06月28日まで	1075	786	73%

今回は、地球温暖化対策課、交通政策課からのアンケートです。

三重県では、令和2（2020）年度までの温室効果ガス排出量の削減目標や各主体の削減取組などを定めた「三重県地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでいますが、すでに私たちの身近なところで地球温暖化の影響があらわれており、さらなる取組が必要となっています。

そこで、県民の皆さまの地球温暖化に関する意識や日常生活における取組状況を把握し、今後の施策に活用するため、アンケートを実施します。（Q1～Q8の8問です。）

また、自転車は、環境に優しい交通手段であり、交通の混雑緩和や国民の健康増進等に資するものであることから、環境、交通、健康増進等が重要な課題となっている日本において、自転車の活用の推進に関する施策の充実が一層重要となっております。つきましては、今後の自転車の活用推進に関する計画策定業務に役立てるため、皆さんの自転車の利用状況・利用環境などについてアンケートを実施します。（Q9～Q15の7問です。）ご協力をよろしくお願いいたします。

### ■ Q1 地球温暖化に関する知識について

はじめに、地球温暖化対策課からお聞きします。

あなたが、地球温暖化について知っているものをすべて選んでください。

合計	786	
地球温暖化の主な原因は大気中の二酸化炭素濃度の増加にあること	738	93.9%
二酸化炭素以外にメタン、フロン類も地球温暖化の原因物質であること	624	79.4%
世界の平均気温上昇を工業化以前から2度以内に抑える「2度目標」などが規定された国際枠組「パリ協定」が、2016年11月に発効したこと	367	46.7%
日本の2016年度の温室効果ガス総排出量は13億700万トン（二酸化炭素換算）で、2013年度と比べて7.3%（1億300万トン）の減少、2005年度と比べて5.2%（7,200万トン）の減少となったこと	66	8.4%
三重県の2015年度の温室効果ガス総排出量は2,679万トンで、2005年度と比べて9.8%（290万トン）の減少となったこと	15	1.9%
二酸化炭素などの原因となる物質の排出量を減らす努力をしても地球温暖化の影響が避けられない場合、すでに起こりつつある影響に対処し、被害を回避・軽減していくことを「適応」ということ（※適応策の例 局地的豪雨の増加などによる土砂災害や洪水などから身を守る対策、猛暑日の増加などに対する熱中症の予防、高温でも育つ農作物・果実の開	144	18.3%

発 など)		
どれも知らない	18	2.3%

## ■ Q2 地球温暖化防止のための配慮や行動について

あなたが、日常生活の中で実行している地球温暖化防止のための配慮や行動についてどのようなものがありますか。実行している、またはある程度実行していると思うものをすべて選んでください。

合計	786	
不要な照明はこまめに消す	593	75.4%
冷暖房時は使用時間や設定温度に気をつける (夏の冷房は28℃、冬の暖房は20℃が設定温度の目安です)	483	61.5%
待機電力を消費する家電製品は、長時間使わないときには主電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜く	352	44.8%
冷蔵庫に物を入れるときは適度に隙間をあけ、開閉は短時間で行う	330	42.0%
風呂は続けて入るよう心掛ける	309	39.3%
マイバッグを携行し、レジ袋の削減に努める	619	78.8%
ごみの分別によってリサイクルを推進する	603	76.7%
冷蔵庫やテレビ等の家電製品や電球を購入するとき、なるべく省エネルギー型のものを選ぶ	416	52.9%
詰め替えや再生材料を使った商品など、環境に配慮した製品を購入(グリーン購入)する	342	43.5%
外出時に、自動車より鉄道やバスといった公共交通機関や自転車をできるだけ利用する	108	13.7%
自動車を運転するとき、エコドライブ(急発進や急加速をしない、アイドリングストップをする)を行っている	426	54.2%
自動車を購入する際、ハイブリッド車や電気自動車など低公害車や燃費のよい車を優先する	254	32.3%
地球温暖化対策を含めた環境問題について自分で学んだり、または、学習の機会に参加する	58	7.4%
自ら太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入する、または環境に配慮した電力会社を選ぶ	111	14.1%
特に実行しているものはない	12	1.5%
その他	13	1.7%

### ■ Q3 地球温暖化問題への関心について

あなたは、地球温暖化問題についてどのくらいの関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	786	
非常に関心がある	134	17.0%
関心がある	545	69.3%
あまり関心がない	100	12.7%
関心がない	7	0.9%

### ■ Q4 日常生活をするうえで地球温暖化対策について

あなたは、日常生活をするうえで、地球温暖化対策についてどのようにお考えですか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	786	
今の生活を変えない範囲で、地球温暖化防止を行うべきである	184	23.4%
今の生活を多少変えてでも、地球温暖化防止を行うべきである	537	68.3%
今の生活を犠牲にしても、地球温暖化防止を行うべきである	39	5.0%
今の生活と地球温暖化問題とは、特に関係がないと思う	14	1.8%
今の生活を変えることになるから、地球温暖化防止は行うべきではない	1	0.1%
その他	11	1.4%

### ■ Q5 地球温暖化の影響について

三重県でも地球温暖化は進行しており、津市の年平均気温は100年につき1.6℃の上昇、猛暑日は50年につき約5日増加しています。また、21世紀末の年平均気温は、20世紀末と比べて約4℃上昇するという予測があります。

地球温暖化の進行によるさまざまな影響が予測されていますが、あなたが心配する地球温暖化の影響はどのようなものがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	786	
自然災害の増加	729	92.7%
熱中症の増加	522	66.4%
蚊による感染症の増加	266	33.8%
農作物の品質や収穫量の低下	565	71.9%
希少な動植物の絶滅	327	41.6%
渇水、水質の悪化	476	60.6%
特にない	5	0.6%
その他	15	1.9%

## ■ Q6 個人で取り組むことができる適応策について

個人で取り組むことができる適応策として、さまざまなものがありますが、あなたが日頃から取り組んでいることは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	786	
洪水被害予測地図（ハザードマップ）を確認する	368	46.8%
被害の避難経路を確認する	318	40.5%
熱中症の対策をする	616	78.4%
虫よけスプレーなどで虫刺されに気をつける	355	45.2%
節水をする	453	57.6%
特にない	25	3.2%
その他	6	0.8%

## ■ Q7 県の地球温暖化対策に関する情報の入手方法について

県の地球温暖化対策に関する情報の入手方法について、あてはまるものを3つまで選んでください。

合計	786	
新聞・テレビなどのマスコミ	541	68.8%
県などの広報誌・パンフレット	356	45.3%
県などのホームページ・メールマガジン	150	19.1%
自治会など	111	14.1%
家族・知人	90	11.5%
入手したことがない	130	16.5%
その他	13	1.7%

## ■ Q9 自転車の有無について

ここからは、交通政策課からお聞きします。

あなたは、自転車をお持ちですか（ご家族がお持ちの場合も含む）。お持ちの方につきましてはどのような自転車をお持ちですか。あてはまるものをすべて選んでください。

※「シェアサイクル」とは、一般的に、街中にいくつもの自転車貸出拠点（ポート）を設置し、利用者がどこでも貸出・返却できるサービスのことをいいます。

合計	786	
持っている（一般車 ※ 通称・ママチャリなど）	440	56.0%
持っている（電動アシスト自転車）	47	6.0%
持っている（マウンテンバイク）	39	5.0%
持っている（ロードバイク）	39	5.0%

持っている（クロスバイク）	33	4.2%
持っている（折り畳み自転車）	111	14.1%
持っている（その他）	10	1.3%
持っていない（シェアサイクル利用を含む）	236	30.0%

### ■ Q10 自転車の利用頻度について

あなたは、自転車をどれくらいの頻度で利用していますか。あてはまるものを1つ選んでください。「普段、自転車を利用しない」と答えた方は、回答後はQ13へお進みください。

合計	786	
ほぼ毎日	55	7.0%
週に3～4回	33	4.2%
週に1～2回	71	9.0%
月に1～3回	76	9.7%
年に1～10回	48	6.1%
ごくたまに・不定期	140	17.8%
普段、自転車を利用しない	363	46.2%

### ■ Q11 自転車を利用する目的について

自転車を利用する方にお聞きします。

あなたが、自転車を利用する主な目的は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

合計	423	
日常生活での移動手段（買い物、外食、習い事など）	287	67.8%
通勤	65	15.4%
通学	10	2.4%
通院	17	4.0%
遊び、レジャー	107	25.3%
業務、仕事	32	7.6%
その他	39	9.2%

### ■ Q12 自転車を利用する理由について

自転車を利用する方にお聞きします。

あなたが、自転車を利用する主な理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

合計	423	
手軽に使えて、早く移動できるから	289	68.3%
健康づくりや体力づくりに役立つから	190	44.9%

ストレス解消になるから	33	7.8%
環境にやさしいから	75	17.7%
ガソリン代やバス代、電車代がかからないから	100	23.6%
利用に適した公共交通機関がないから	49	11.6%
災害時等で公共交通機関が止まっても移動できるから	4	0.9%
自転車を利用するのが好きだから	41	9.7%
自動車を持っていないから	16	3.8%
駐車スペースを考えなくてよいから	69	16.3%
その他	25	5.9%

### ■ Q13 自転車を利用しやすくするために必要なものについて

あなたが、自転車を利用しやすくするために必要と思われるものは何ですか。特に必要だと思われるものを3つまで選んでください。

合計	786	
自転車走行空間の整備	584	74.3%
自転車走行空間上の路上駐車の排除	189	24.0%
電柱の地中化（無電柱化）	159	20.2%
駐輪場の充実	379	48.2%
駐輪可能な場所への自転車ラックの設置促進	75	9.5%
シェアサイクルの普及推進	119	15.1%
自転車利便に資する情報提供（マップ、標識、webサイト等）	70	8.9%
その他	29	3.7%
特に気になることはない	56	7.1%

### ■ Q14 自転車の危険な運転について

あなたは、他人が運転している自転車を見て危険と感じたことはありますか。特に危険と感じた状況にあてはまるものをすべて選んでください。

合計	786	
傘さし、携帯電話使用、イヤホンなどを着用しながらの「ながら運転」をする自転車	691	87.9%
夜間にライトを点灯していない自転車	620	78.9%
交差点での一時不停止、信号無視をする自転車	507	64.5%

路地から急に飛び出してくる自転車	621	79.0%
歩道から急に車道に出てくる自転車	490	62.3%
車道を逆走する自転車	399	50.8%
歩道をスピードを出して走行している自転車	412	52.4%
歩行者のすぐ近くを走行する自転車	346	44.0%
二列など、並進して走行している自転車	535	68.1%
二人乗りをしている自転車	288	36.6%
その他	27	3.4%
特に自転車を危険に感じた経験はない	8	1.0%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。  
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture